

瓦礫災害救助訓練風景

平成 22 年 8 月 21 日震災対策訓練を実施しました。



情報収集、環境観察を行った後、活動方針を決定



隊員進入に際してPPE（個人防護装備）が重要である。



隊員の活動時間、傷病者情報、安全管理事項は、ホワイトボードに必ず記入する



救出活動は、身動きの取れない閉鎖狭隘空間である。



瓦礫の下に取り残された要救助者は、低体温に陥っている可能性が高いためブルーシートで保温する。



訓練施設



訓練お疲れさまでした。